



# 葛の葉だより

令和元年12月24日(火)

## 2学期が終了しました

学習、運動が最も充実する2学期83日間が終了しました。生徒は、行動スローガン「自主前進」と生徒会スローガン「アグレッシブチャレンジ」を合い言葉にして学校生活を送ることができました。一人ひとりが主役になれること、学年を越えた人間関係づくりができること、成長やつまずきなどの変化がわかり、励ましやアドバイスがしやすい小規模校のよさを生かした学習活動・体験活動・読書活動を実施できました。また教職員は新しい学習指導要領が求める力を身につけさせるために授業の質的改善や研修を通して資質能力の向上に努めています。

学校と家庭との連携では、入小と一緒に毎週水曜日に家庭生活を見つめ直す「いりとおっ子デー」が本格的に始まりました。3学期も少しずつ望ましい生活習慣づくりに取り組んでいただけることを願っています。

開かれた教育課程を実施するために、学校から地域へ出かけて行き、または地域の方に来校してもらい授業に協力いただく機会が多くなりました。ホームページ、学校便りの他、今後もできるだけ地元の新聞に載せてもらうことで入中の様子を知っていただけるよう努めていきたい考えです。

地震や不審者対策、薬物乱用防止教室などを実施し安心、安全な学校づくりを進めています。10月には台風、大雨被害がありました。今後はこうした自然災害時に迅速で適切な対応が求められます。遠野支所や関係機関と連携をとり、保護者の皆様のご意見などもいただきながら、訓練の実施・対応の改善に努めていきます。

## 郷土食体験学習で地元理解が深まる

■ 12月7日(土) 土曜授業日

■ 婦人会6名の協力

今年の入中総合的な学習のテーマは「地域のひと・こと・ものを知る、関わる、尽くす」です。自分たちが育てた野菜を使い、また地元産にこだわった野菜を味わい、地域の人たちと関わりながら地域理解を深めるねらいで郷土食体験学習を実施しました。入小時代にも地域素材を使った「すいとん作り」を経験してきた生徒たちです。こうした学びのつながりを大切にしながら学習を積み重ねていきます。



各テーブルに付いて共働してもらった婦人会のサポーター



小麦粉からの手打ちうどんづくり(かなり上手です)



テーブル毎に会食と会話を楽しみました

## 楽しかった ボクとわたしとオーケストラ

■ 12月2日（月） アリオス

午前は小学生、午後は中学生を対象に、震災後から続いている東京都交響楽団いわき市公演があり、入中生34名が本物の演奏を聴き、オーケストラをバックに「ビリーブ」の合唱をしました。特に様々な楽器の紹介や全身で楽団を表現する指揮者の姿、本物の音色に直接触れられ、とても感動しました。



スターウォーズのテーマ音楽からスタート

## プログラミングコンテストで入賞

12月8日（日）福島高専学校開放事業「第14回中学生プログラミングコンテスト」に本校から中学3年生3名が参加し、見事第2位に入賞しました。3人とも将来は電気電子分野に進んでみたい希望があり、今回の入賞は大きな励みと自信になりました。



学んだことをコンテストで応用できました！

## 2学期終業式 式辞

今日で2学期83日間の授業が終了します。

学校生活が一番充実する2学期は自主前進とアグレッシブチャレンジを意識する活動をしていこうという心構えでスタートし、くずのは祭をはじめとする学校行事で入中生のエネルギーを保護者や地域の皆さんに示すことができました。

また学習・検定試験への挑戦、部活動との両立に励み、初勝利の喜びやコンテスト、大会の入賞を果たし自信をつけることができました。

今年は4月から読書活動・新聞活用学習・地域体験学習に力を入れて取り組みました。円福寺、エリム、陸上自衛隊での体験、郷土食体験学習では婦人会の皆さんと一緒に入遠野のよさを実感することができました。更に新聞を読む力、書く力、仲間の前で発表する力も着実に付いてきています。

さて、冬休みは年末年始が控えています。家や部屋の掃除を少しずつ、勉強も少しずつ、毎日続けていきましょう。自分が考えて継続したやり方だと成果に結びついていきます。そして忙しい時ですから家族の役割にも進んで協力しましょう。

冬休みは3学期の助走期間です。ゆっくりでよいので歩みを止めず新年1月8日を迎えましょう。

校長先生がいつも長期休み前に皆さんと確認する合い言葉、『いきてけな』覚えていますか？

『い』 医者のお世話にならない。

『き』 救急車のお世話にならない。

『て』 まちがっても寺のお世話にならない。

『け』 警察のお世話にならない。

『な』 怠けない。

何事も最初の3日間が大事です。

令和二年にまた元気に会いましょう。

よいお年をお迎えください。